



第 50 号 平成 29 年 1 月 1 日

発行所／神山復生病院 〒412-0033 御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>

《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を目指します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します



「謹賀新年」

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、新しい年をご健勝に迎えられました事をお喜び申し上げます。

当院は、昨年 11 月に、皆様のご支援により復生記念館を復元いたしました。今後もハンセン病についての啓蒙活動を継続してゆく所存です。

また、今年の 4 月には、訪問看護ステーション「マリア」と小規模多機能型居宅介護事業所「マリアの家」を開設いたします。地域の皆様の医療と介護支援を充実し、皆様に愛される病院として職員一同心を一つにして歩んでゆきたいと念じております。

本年も皆様のご支援をいただきたく、何とぞよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様の上に神様の祝福がありますようにお祈り申し上げます。

平成 29 年元旦 院長 飛澤彰





出前授業～神山区～

療養病棟
介護リーダー 大石美幸



11月12日(土)、神山区公民館にて出前授業を行いました。休日の天気の良い日でしたが、小学生からお年寄りの方まで、36名と多くの方にお集まりいただきました。

第1の講義は、流行しはじめている「インフルエンザについて」お話ししました。ワクチンの必要性やご家庭で気をつけていただきたいことについて、インフルエンザは発症後の3日間が最も感染力が強いことや、インフルエンザワクチンは接種後2週間後から効果が表れ、4か月程度で効果が無くなるなど、具体的に説明しました。また予防策としての手洗いは大切であるため、実際に参加者の方々に手洗いをさせていただきました。その後、手洗いチェッカーを使用し、どの程度汚れが手に残っているかチェックしました。

第2の講義は、薬剤師による「ジェネリック薬品について」や「薬の取り扱いについて」を詳しく説明してもらいました。ジェネリック薬品がどんなものかを知ることができた、と皆様にはとても好評でした。

第3の講義は介護福祉士により、ゴムバンドエクササイズを行いました。椅子に座りながら簡単にできるエクササイズだったため、参加者の方々は上手にそしてリラックスしながら、とても良い表情で行うことができました。

神山区長様や班長様はじめ、多くの区民の皆様に参加していただき感謝しています。また来年も様々な企画を取り入れた授業を開催できればと願っております。これからも地域の皆様との交流を深めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



本日の出前授業のスタッフ



手洗いのコツを画像とスタッフの実演で



椅子に座りながらのエクササイズ



病棟合同クリスマス会

ホスピス病棟
主任 桑原 梨詠



シスター今田



御殿場南高校吹奏楽部の生徒さん

12月23日(金)ホスピス病棟のラウンジで療養病棟とホスピス病棟合同のクリスマス会が行われました。まずは静岡雙葉学園の生徒さんがギターに合わせてクリスマスソングを披露。一緒に口ずさむ患者さんの姿も見られました。続いてシスターの「クリスマスってなあに」の紙芝居に歌。シスター今田のゆったりとした語らいに静かに耳を傾けながらクリスマスの由来の思いに馳せました。そして御殿場南高校吹奏楽部の皆さんのアンサンブル演奏では曲に合わせて手拍子したり、とても賑やかな会となりました。最後は患者さんやその御家族と御殿場南高校の生徒さんも一緒においしいケーキやお茶を味わいながら語らい、サンタに扮した病棟スタッフが手作りの写真立てなどをプレゼントしました。たくさんの高校生たちの若さあふれるパワーのおかげでしょうか、いつもは静かな病棟もとても華やいだ雰囲気にもまれ患者さん達の明るい笑顔が印象的でした。





委員会紹介⑤ 医療関連感染対策委員会

医療関連感染対策委員会
委員長 江藤 秀顕

1月9日は「風邪の日」です。江戸時代に最強と呼ばれた横綱の谷風梶之助が現役中に亡くなったことに因んでいます。原因はインフルエンザでした。

医療関連感染対策委員会は毎月一回開催されています。臨時で開催されることもあります。委員は医師や看護師をはじめ院長、事務部長や修道院シスターを含めた多職種のスタッフで構成されています。この委員会では外来や入院中の患者さんのインフルエンザや薬剤耐性菌などの発生状況、抗生剤の使用状況、感染制御チームのラウンドによる環境整備状況などを報告し、検討しています。また、法定である年2回の感染対策講習会も企画・実施しており、日頃からの院内感染対策に努めています。

感染対策は病院全体の危機管理に関わる重要な課題です。肺炎は日本人の死因の第3位ですし、これからの季節はインフルエンザやノロウイルスの発生が予想されます。皆さんも来院の際は手指衛生や咳エチケットなどの感染対策にご協力をお願いします。



連載！ 神山復生病院の院歌について

シスター徳永美智子

土井晩翠をご存知でしょうか。1871年に仙台市に生まれ、日本の詩人、英文学者で、滝廉太郎の作曲で知られる「荒城の月」の作詞者としても知られ、校歌・寮歌などを多く作詞した人です。第5代院長 岩下壮一神父の時代、土井晩翠の夫人、土井八枝が主婦之友社の依頼によって1935年10月29日に復生病院を訪問し、その記事が1936年1月号「主婦之友」に掲載されています。土井晩翠は本名を土井林吉と言い、1893年に雅号^{がごう}を晩翠としています。復生病院の院歌はどのような経過で作られたのでしょうか。1899年に晩翠と八枝は結婚しています。そして一男二女の子供を儲けました。長男である英一は1933年に死去。母親である八枝は英一が生前*慈善切手を通して、ハンセン病罹患者の援助を願っていたことを思いだし、復生病院を訪問しています。院歌は1937年に岩下院長が土井晩翠と大塚敏に依頼して出来上がったものですが、息子の英一の思いを母親の八枝が引き継ぎ夫の晩翠に作詞を願ったのではと想像します。作られてから80年も経ちますが 現在も年に一度、土井晩翠作詞、大塚敏作曲の院歌を職員一同で新年に歌っています。

一番だけをご紹介します。

高く尊き駿河なる 富士の神山 目の辺り

清く流るる 黄瀬川の 岸辺に近き 我の園

*諸外国に早くから行われている慈善切手とは、政府がある一定の期間に付加額付の郵便切手を作って、例えば3銭を4銭に・・・という風に売り、その付加額をまとめて、ある目的のために使う。諸外国では結核絶命や欠食児童等のために随時発行されて好成績を上げている。(1936年主婦の友社発行、土井八枝著 藪柑子より)

今回のおすすめ



TRATTORIA LA MICHELINA

《トラットリア ラ ミックリーナ》

今回のご紹介は、イタリア料理の小さなお店です。東京出身のオーナーシェフは、御殿場の土地に出会い、住み着き、ほれこみ、店を出すこととなり店の名を「みくりや」にちなんで「ミックリーナ」としてしまいました。東田中のマックスバリュー隣りにあります。地場産野菜をふんだんに使っていて何を食べてもバツグンに美味しいです。バーニャカウダソースは最高です。ワイン好きな方はなおの事おすすめです。

月曜定休 open 11:30~14:00 17:00~21:00

(紹介者 療養病棟 山下美香子)

外来担当表

心療内科、緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(林)	内科(平田)	内科(林) 内科(井上)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(井上) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

皮膚科外来予定表

第3、5土曜日にも皮膚科診療を行っています



太田 有史 医師	診察日	1 / 7	・	2 / 4	・	3 / 4
新村 真人 医師	診察日	1 / 14	・	2/11 休診	・	3 / 11
井ノ口早苗 医師	診察日	1 / 21	・	2 / 25	・	3 / 18
石地 尚興 医師	診察日	1 / 28	・	2 / 18	・	3 / 25

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

お知らせ



～「マリアの家」進捗状況報告～

小規模多機能型居宅介護事業所「マリアの家」について、進捗状況をお知らせいたします。

昨年10月29日に御殿場教会の神父様により、開設する土地の祝別式を行っていただきました。更に12月1日には御殿場市の関係者の方に、基礎工事の状況を確認していただきました。そして現在、建屋の工事が順調に進んでおります。マリアの家は神様の祝別によって特別な場所となり、地域の皆様にご利用いただけるよう、職員及び工事関係者の皆様の力をお借りしながら、準備を進めております。平成29年4月1日にマリアの家は扉を開けます！！どうぞ皆様お越しくださいませ。1月4日より相談を受け付けます、お気軽にお問合せ下さい。

(お問合せは、0550(87)0004まで)



編集後記



新年あけましておめでとうございます。

今年は春より新しく開設される事業が2つもありますね。新たなスタートとなり大変なことも沢山あると思いますが、職員皆で‘協働’していけたらと思っています。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

次号もお楽しみに！

